※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書道Ⅲ　（東京書籍）						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・個性豊かな幅広い古典や書作品にふれることによって表現と鑑賞の能力を高め、それらを創作に生かしていきます。

・書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付け、自らの思いや感動を大切に、自分の意図に基づいて個性豊かに作品を表現していきます。

・生活や社会の中の多様な文字や書、書の伝統と文化と深く関わり、書のよさや美しさを感じながら、書を通して心豊かな生活を創造していきます。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付けるようにする。

（２）書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。

（３）主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付け表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古典に学ぶ	・漢字の五つの書体・様々な書風への理解を深める。 ・臨書学習により特徴を理解し、用筆法・運筆法などの表現技法を学ぶ。 ・様々な古典の時代性や精神性について理解を深める。	a:古典の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて、理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。（鑑・知） a:書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために、必要な技術を身に付けている。（技） b:古典のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、古典の特徴や書風に即した、用筆、運筆、字形などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑） c:漢字の書の伝統と文化に豊かに関わり、主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察
	漢字の書の創作	・自ら語句を選び、各書体・書風の特徴を生かした表現を工夫し、皿作品を制作する。全体の構成などを工夫する。 ・作品を相互鑑賞する。	a:古典に基づく表現と個性的な表現について理解している。（知） a:書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために、必要な技術を身に付けている。（技） b:古典に基づく表現を工夫している。感興や意図に応じた表現や、全体の構成を工夫している。 c:漢字の書の創作に意欲的に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	コンクール	・各自が取り組みたい書を選択して、コンクール作品に取り組む。	a:書体や書風と用筆・運筆との関わりについて、理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。（鑑・知） a:書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために、必要な技術を身に付けている。（技） b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、用筆、運筆、字形などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑） c:書の伝統と文化に豊かに関わり、主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察
	大字作品	・大きな紙に、大きな筆を用いて、一字書に取り組む。線質や字形、紙面構成を工夫する。 ・作品を相互鑑賞する。	a:大字の用筆・運筆について、理解している。（知） a:線質、字形、紙面構成等の要素と表現効果との関わりについて理解している。（鑑・知） a:作品を効果的・創造的に表現するために、必要な技術を身に付けている。（技） b:大字作品のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、用筆、運筆、字形などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑） c:主体的に大字表現の創造的活動に取り組もうとしている。 c:大字作品のよさや美しさを感受し、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワークシート	作品 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期 3学期	卒業作品展	・3年間で学んだ集大成としての作品を制作する。 ・臨書・創作、漢字・仮名・漢字仮名交じり・篆刻などから各自の感興や意図に応じた作品を制作する。 ・相互鑑賞・意見交換をする。 ・表装・展示をして鑑賞する。	a:用筆や運筆、字形や構成などを理解している。用具・用材の用い方などにより、さまざまな表現が可能であることを理解している。（知） a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。（鑑・知） a:自己の意図や感興に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために、必要な技術を身に付けている。（技） b:自己の意図や感興に基づいて構想し、用筆、運筆、字形、構成などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。（鑑） c:主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。（鑑）	作品 ワーク シート	作品 ワーク シート	ワーク シート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度